

入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和6年7月10日)

開催日及び場所		令和6年3月25日(月) 中会議室			
委員		中田 勝也(弁護士) 中村 道子(公認会計士)			
審議対象期間		令和5年7月1日～令和6年3月31日			
審議対象案件		6件 うち、1者応札案件 3件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件			
抽出案件		6件 うち、1者応札案件 3件 (抽出率 100.0%) (抽出率 100.0%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率 0.0%)			
抽出 案件 内 訳	工事	一般競争		2件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			工事希望型競争		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の指名競争		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		随意契約		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
	業務	一般競争		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			簡易公募型競争		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の指名競争		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		随意契約	公募型プロポーザル		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			簡易公募型プロポーザル		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			標準型プロポーザル		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の随意契約		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
	物品・ 役務等	一般競争		4件 うち、1者応札案件 3件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		随意契約(企画競争・公募)		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		随意契約(その他)		0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
	(特記事項)				

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	(詳細に記述すること。) 別紙のとおり	(詳細に記述すること。) 別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し部局長が講じた措置]	特になし	

事務局：農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター総務課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問	回答等
<p>○本館電気室整流器盤改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約金額が予定価格及び低入札価格制度による調査基準価格を大きく下回っているのが特徴的である。調査基準価格の制度についてご教示願いたい。 ・ その調査の結果、どのような結論に至ったのか。契約相手方から安くできる理由について説明を受けていた場合は、どのような内容だったか。 ・ 過去の同様の工事のときは、契約価格は、今回同様に予定価格を大きく下回っている状況だったか。 ・ 今回の工事の予定価格積算において、機器価格、共通経費等の内訳の比率は、どのようになっているか。 ・ 整流器盤の機器価格は、今回契約のメーカー以外でも同程度の価格なのか。 ・ 耐用年数が到来したため、改修工事の必要性があったということだが、耐用年数は何年 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事及び役務契約の場合、予定価格が1,000万円を超える契約について調査基準価格を設定し、これ以下で応札された際に一旦落札決定を保留し、契約内容に適合した履行がされないおそれがないか経営状況や低価格の理由等を調査した上で、落札決定をする制度である。 ・ 安価に購入可能な資材調達ルートを有すること、同種工事实績のノウハウや技術等による工事費抑制が可能であること、企業努力による一般管理費のコスト削減等が理由である。経営状態については3年間の財務諸表を提出いただき、特段の問題がないため、契約内容に適合した履行がされないおそれがないと判断し、入札価格で契約に至っている。 ・ 令和4年度に、新特高受変電室整流器盤更新工事という工事名で同社が落札している。このときも低入札となっている。予定価格に対する比率は、今回の工事よりも低い比率であった。 ・ 予定価格積算では直接工事費のうち機器価格が全体の55%程度、共通経費は38%程度である。それに対し契約の内訳は、直接工事費のうち機器価格が全体の59%程度、共通経費は12.5%程度であった。 ・ 予定価格積算のため、他のメーカー2社から見積を徴取しているが、同程度の価格である。 ・ 実耐用年数は15年～20年である。

意見・質問	回答等
<p>か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回、入札参加申請があった5社のうち、1社は応札せず辞退されたということだが、その理由は確認したか。 <p>○交流研究員宿泊棟屋上防水改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件については、応札者も多数であり、(入札)金額的にもバランスが取れているため、特に確認することはありません。 <p>○迷惑メール対策アプライアンス一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格の積算については、どのように行ったか。 ・今回の更新前の機器について、契約相手はどこか。また、その際の契約金額はいくらか。 ・一般競争に付しているため、特殊なものではないかもしれないが、農林水産省ネットワーク(MAFFIN)特有の機能に対応したもののなか。 ・今回の契約相手以外に、落札した例はあるか。 ・貴センターとしては、他社が入る余地はあると考えているが、入ってきていないというのが実態であると考えてよいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札参加申請は提出いただいていたものの、入札前に辞退する旨の申し出があったものであり、その理由は特に確認していなかった。 ・機器の価格、機器の保守費については、専門事業者からの参考見積書を参考にした。導入に係る作業の人件費については、当センターで採用している人件費単価や、作業内容に応じた工数等を基にしている。 ・今回の落札事業者と同一の者である。複数年度に1台ずつ、計2台を更新しているが、契約金額は何れも3,693,600円/台であった。 ・本機はメールセキュリティ専用のアプライアンスで、メールシステムでは一般的に使われている製品である。MAFFINに対応する特別な機能を有するものではない。 ・今回の1世代前の更新及び2世代前の更新時についても、同一の者との契約であった。 ・そうである。

意見・質問	回答等
<p>・その理由について、どのように考えているか。契約内訳を見ると導入作業費の金額のウエイトが高く、同じ事業者が作業した方が有利ではないのかという印象を受けた。</p> <p>・入札のタイミングをいつにしたら、他の事業者が参入できるかを把握しているのか。</p> <p>・それほど難しい内容の契約ではなく、競争は働いているのだと思うが、実際には1者応札が続いており、引き続き多数の者が参入できるよう、お願いします。</p>	<p>・今回、仕様書取得の請求をしたところは複数社あり、入札に参加しなかった理由についてアンケートを取っている。理由としては、「専門分野・得意分野と異なる業務内容であった」、「作業の場所が営業拠点から遠いため対応が困難である」、「本入札のタイミングで業務に当てる要員が確保できない」等の回答であり、仕様書の内容について参入しにくい、難しいということではないと認識している。</p> <p>・事業者側の都合の良いタイミングということについては把握していない。</p> <p>・了解した。</p>
<p>○パーソナルコンピュータ他</p> <p>・端末仕様のCPU性能等の細かな項目は、これらを決める担当者が貴センターにいるのか。</p> <p>・性能については、今回、例えばデータベース作業にストレスのない程度のもので選んでいると思うが、もっと高性能な仕様にすることもできるのか。</p> <p>○全文データベース (ProQuest) 提供業務</p> <p>・本業務を提供できるのは、国内では今回の落札事業者以外にもあるという理解でよいのか。</p>	<p>・汎用のパーソナルコンピュータではあるが、調達請求課において、業務に必要なとなるスペックを決めて仕様書を作成している。仕様書においてメーカー等の指定はしていない。</p> <p>・センターとして、特段の基準は設けていないが、あまりにもスペックが高いものは、価格に反映してくることもあり、契約担当部署において適切かどうかを確認しているところである。</p> <p>・数社あることを確認している。</p>

意見・質問	回答等
<ul style="list-style-type: none"> ・一者応札となっているが、調べられる限りで他の事業者が落札したことはあるか。 ・予定価格の積算はどのように行ったか。 ・原価証明書は、ProQuest社から取り寄せているのか。 ・再請負承認申請書様式が契約書に添付されているが、再請負はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ここ数年は、他社が落札したことはない。 ・本データベースの原価証明書や、入札参加者から参考見積書を基にしている。原価証明書はドル建てであるため、直近の為替レートを乗じて邦貨に換算しているところである。参考見積書には、本データベース価格の他に、データベースを提供するための取扱手数料が加算されている。 ・今回の落札事業者から徴取したものである。 ・再請負はない。
<p>○文献情報データベース提供業務</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・契約書の消費税額にリバースチャージ対象額の記載があるが、本データベースは国外のものか。 ・国内で提供できる者が他にいることを確認しているという理解で良いか。 ・過去何年かにおいて、他社が落札したことはあるか。 ・予定価格の積算はどのように行ったか。 ・前年度の契約金額はいくらか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国外のデータベースである。 ・確認している。 ・過去数年は、今回の落札事業者が落札している。それ以前の平成30年度には今回とは異なるA事業者、平成29年度にはまた別のB事業者が落札している実績がある。 ・ドル建ての原価証明書に直近の為替レートを乗じて邦貨に換算した額と、参考見積書を基に積算している。 ・2,266千円である。

意見・質問	回答等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約の支払い方法について、先ほどの事案（全文データベース(ProQuest)提供業務）と同じような契約に思えるが、先ほどの事案は一括で支払いしているのに対し、この事案は毎月支払っているのは何故か。 ・ この契約は3月31日までの業務ということで、一旦年度で区切る形になっていると思うが、提供される期間は1月から12月ということは、4月の段階で同じような案件が出てくるということになるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者側の都合による。可能であれば一括で支払いをする形態で契約するが、事業者側で希望する場合は、月払いで契約している。他の役務案件についても同様にケースごとに異なる。 ・ 提供元からのデータベースの提供期間が1月から12月の暦年であるため、4月以降は12月の期間について、1月～3月分の落札事業者との随意契約を行うという形式をとっている。